

会員各位

中部経済同友会  
代表幹事 加留部 淳  
代表幹事 尾堂 真一  
代表幹事 天野 源之

## 1 月度会員懇談会のご案内 (会場・WEB)

日頃は本会活動に多大なご支援を賜わり、誠にありがとうございます。

1 月度会員懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回は拓殖大学 海外事情研究所 教授 富坂 聡氏をお迎えし「米中対立に翻弄される日本」と題してお話を伺います。

世界2位の経済大国となった中国は対外的に膨張を続けつつも、国内では格差拡大や人権、環境問題など、多くの課題を抱えております。米中対立は深刻さを増しており、先般の米中首脳会談において両国の衝突回避の考えは一致したものの、具体的な策はなく、関係良化の兆しは見えておりません。

中国研究の第一人者である富坂氏から、中国の最新情勢および米中関係の今後、日本の立ち位置についてご解説いただくとともに、日本企業が考慮すべき中国における通商・経済安全保障面でのリスク、対中ビジネス戦略についてもご示唆いただきたいと存じます。

大変興味深いお話が伺えるものと存じますので、多数ご参加賜りますようお願い申し上げます。

### 記

- 日時 令和4年1月31日(月) 15:30~17:00
- 会場 ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋 7階 ザ・グランコート  
(名古屋市中区金山町一丁目1番1号)
- 講師 拓殖大学 海外事情研究所 教授 富坂 聡<sup>とみさか さとし</sup>氏  
(ご略歴) 1964年 愛知県生まれ。北京大学中文系中退。「週刊ポスト」、「週刊文春」記者を経て独立。1994年「龍の『伝人』たち」で第一回21世紀国際ノンフィクション大賞(現在の小学館ノンフィクション大賞)優秀作を受賞。2014年 拓殖大学海外事情研究所教授に就任(現職)  
  
(ご著書) 「中国の地下経済」、「中国人民解放軍の内幕」(文春新書)、「中国マネーの正体」(PHPビジネス新書)、「習近平と中国の終焉」(角川SSC新書)、「間違いだらけの対中国戦略」(新人物往来社)、「中国という大難」(新潮文庫)、「中国の論点」(角川 One テーマ 21)、「トランプ VS 習近平」(角川書店)、「中国がいつまでたっても崩壊しない7つの理由」(ビジネス社) など著書多数
- 演題 「米中対立に翻弄される日本」
- 会費 無料(本講演会は会員限定イベントとさせていただきます)
- 定員 会場参加 100名(定員に到達次第、お申込みを締切させていただきます)  
WEB参加 500名(Zoom ウェビナーによるLive 配信を行います)
- 申込方法 1月24日(月)までに会員専用ページからご登録をお願いいたします。



中部経済同友会  
会員専用ページ



今後の情勢により開催形式を変更する可能性があります。変更が生じた場合は、本会HPにてご案内いたします。会場にてご参加いただける際は、マスクのご着用・手洗い、積極的なアルコール消毒の励行にご協力ください。体調不良の方は、ご参加をお控えいただきますようお願いいたします。なお、本講演会は一週間後を目途に録画配信を行います。

◆本件お問い合わせ先：中部経済同友会 事務局 芝崎、多田 Tel : 052-221-8901

以上